

上田地域

木質バイオマス講演会

～チップボイラーによる熱供給～

佐久総合病院での取り組みに学ぶ

佐久総合病院 施設課 竹内英樹

平林剛

長野県林業総合センター
(元佐久地方事務所)

西岡泰久

佐久森林エネルギー(株) 小島健一郎

信州大学繊維学部 高橋伸英

上田地域は自然に溢れた山林に囲まれ、農地も多く、さらに新幹線の停車駅がある都市でもあります。この地域の多様性を生かしたエネルギー循環の可能性は非常に大きいです。太陽光、小水力、そして木質バイオマス。

木質バイオマスについては、日本では発電が注目されていますが、熱利用を第一に考えるというのが世界の常識です。

お隣の佐久地域では、佐久総合病院にチップボイラーを導入すると同時に、地元の林業関連5社の代表が、チップ製造販売会社、佐久森林エネルギー(株)を設立しました。

本講演会では中心人物のお三方(施設、行政、企画会社)をお招きし、導入に至るまでの仕組み作りと現在の取り組みを伺い、上田地域での実行可能性を探ります。

1. 佐久総合病院での木質チップボイラーの導入の経緯(竹内英樹氏)・バイオマス利用の現状と展望(平林剛氏)
2. 佐久地域での森林と木質利用の体制づくり(西岡泰久氏)
3. 木質チップの供給と熱利用の現状と課題(小島健一郎氏)
4. シンポジウム 木質バイオマスの熱利用をどう地域に導入し、広げていくか(モデレータ 高橋伸英)



日程：2018年2月21日(水) 14時開場 14時半開始 17時終了予定

場所：信州大学 繊維学部 講義棟 11番教室

(長野県上田市常田3丁目15-1) ※お車は大学正門よりお入りください。

参加費：無料

定員：40名(要予約:右のQRコードより。または裏面よりFAX)

主催：信州大学繊維学部 一般社団法人NECO(自然エネルギー共同設置推進機構)

後援：長野県上田地域振興局 上田市 自然エネルギー信州ネット 自然エネルギー上小ネット

(予定) NPO法人上田市民エネルギー 株式会社ガリレオ

このイベントは2017年度の独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。



問い合わせ先：(一社)NECO(自然エネルギー共同設置推進機構)

info@neco.or.jp

0268-75-5896 090-9965-2374(担当：浅輪)

NECO（自然エネルギー共同設置推進機構）は、2013年に、地域で自然エネルギーをひろげようと市民たちが集まってできた一般社団法人です。自然エネルギーは分散型で、地域主導で設置し、成果を地域に還元するのが一番です。

いま注目の地域バイオマスの熱利用。佐久総合病院に設置されたチップボイラーの導入経緯をお聞きしながら、これからの地域のエネルギービジョンを導きます。



講師

1. 佐久総合病院チップボイラー導入の経緯・バイオマス利用の現状と展望
佐久総合病院 施設課 課長 竹内英樹氏
主任 平林剛氏
2. 佐久地域での森林と木質利用の体制づくり
長野県林業総合センター（元佐久地方事務所） 西岡泰久氏
3. 木質チップの供給と熱利用の現状と課題
佐久森林エネルギー株式会社 専務取締役 小島健一郎氏
4. シンポジウム 木質バイオマスの熱利用をどう地域に導入し、
広げていくか（モデレータ 高橋伸英）
信州大学繊維学部教授、一社NECO代表 高橋伸英



申込用紙 FAX：0268-75-5868 または <https://goo.gl/forms/lzLj8aKOpwcZLQVF2>

QR→



ふりがな
お名前：

所属：

E-mail：
(読みやすくお願いします)

電話番号：

ご参加人数：

名
